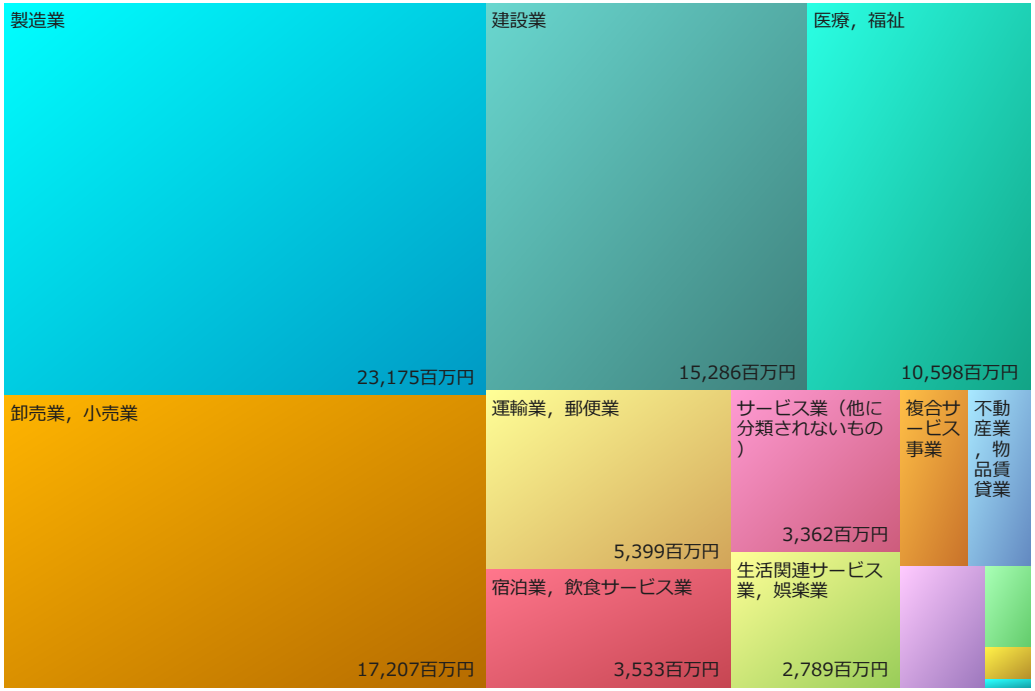
【目的】地域の産業の全体像を把握しよう。

2016年 付加価値額(企業単位) 大分類

宮城県登米市

付加価値額(企業単位)：90,231百万円



上図以外の付加価値額(企業単位)の合算：4,182百万円

【出典】
総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」再編加工

【注記】
- 付加価値額＝売上高－費用総額＋給与総額＋租税公課（費用総額＝売上原価＋販売費及び一般管理費）
- 付加価値額の金額は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

費用総額：売上（収入）金額に対応する費用。なお、「金融業，保険業」の会社及び会社以外の法人は経常費用としている。
売上原価：売上高に対応する商品仕入原価、製造原価、完成工事原価、サービス事業の営業原価及び減価償却費（売上原価に含まれるもの）の総額。
経理事項集計対象外企業については除外して集計。
平成24年経済センサス－活動調査においては、東日本大震災の影響で、以下の7自治体の調査は行っていない。
福島県楢葉町、福島県富岡町、福島県大熊町、福島県双葉町、福島県浪江町、福島県葛尾村、福島県飯舘村

【参照メニュー】
産業構造マップ→全産業→全産業の構造

グラフの見方

企業数・従業者数・売上高・付加価値額などの観点から、各産業分類が占める割合を確認する。